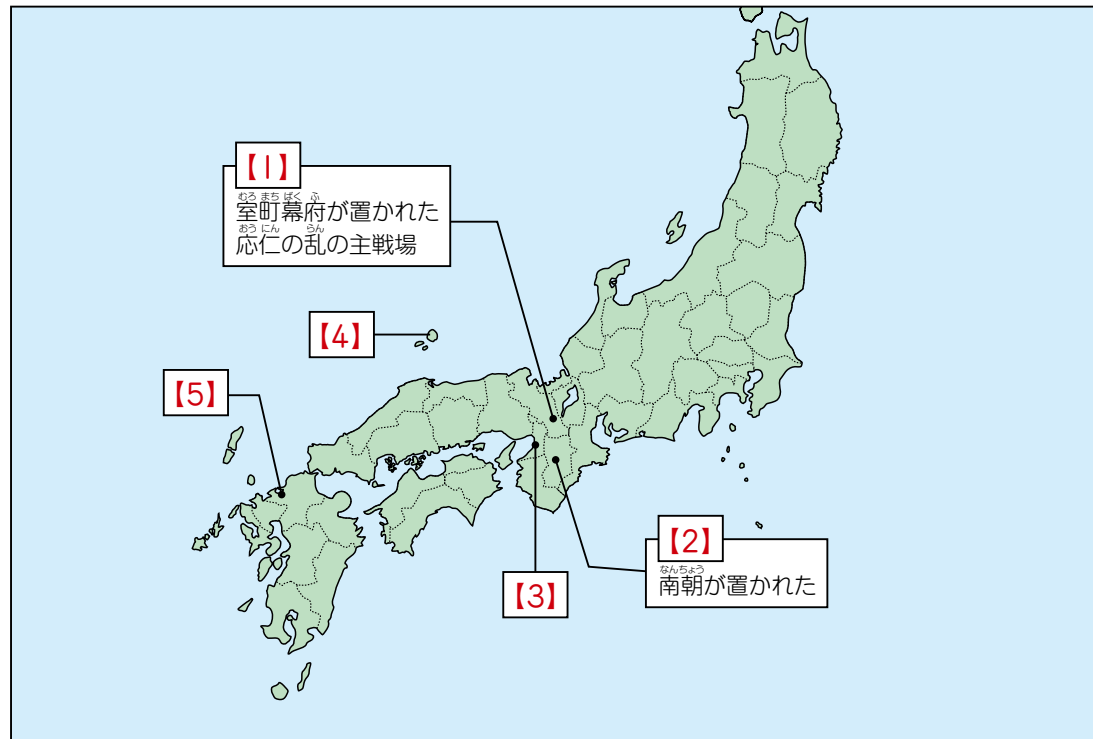


南北朝時代と室町幕府

鎌倉幕府がほろびたあと、後醍醐天皇による建武の新政を経て、京都に室町幕府が置かれました。商業や文化の中心となった都市に注目して見ていきましょう。



南北朝時代と室町幕府

関連 ➡ 76 ページ 主な都と幕府の位置

関連 ➡ 80 ページ 主な港

鎌倉幕府の滅亡と室町幕府の成立

- [6] は何度も鎌倉幕府をたおそうと計画し、[4] (島根県) へ流されるなどしました。1333年に鎌倉幕府をたおし、京都で天皇中心の新たな政治を始めました ([7] の新政)。
- 鎌倉幕府をたおす際に活躍した [8] は、その後、[6] と対立しました。[8] は [1] に別の天皇を立て (北朝), [9] 幕府を開きました。[6] は [2] (奈良県) にのがれました (南朝)。

室町幕府の発展と衰退

- 3代将軍 [10] は京都の [9] に「花の御所」と呼ばれる邸宅を建て、政治を行いました。
- [10] は京都の北山に [11] を、8代将軍であった [12] は京都の東山に [13] を建てました。
- 1467年に [14] が起こると、戦場となった [1] はあれ果てました。

貿易の栄えた都市

- 室町時代には [15] との間で [16] 貿易 (勘合貿易) が行われ、貿易の拠点となった都市が栄えました。これらの都市は商人によって自治的に運営されました。
- [3] (大阪府) …細川氏が貿易の拠点とする。会合衆による自治が行われたが、のちに織田信長に支配された。
- [5] (福岡県) …大内氏が貿易の拠点とする。年行司による自治が行われた。

ポイント 都市に注目しよう!

- 京都…室町幕府が置かれた、金閣・銀閣、応仁の乱
- 堺・博多…日明貿易の拠点

東アジアの変化 さらにチェック!

日本が室町時代であったころ、中国では1368年に [15] が建国されました。また朝鮮半島では、高麗がほろび、朝鮮国 (朝鮮) が成立しました。日本はこれらの国々と貿易を行ったほか、倭寇の取り締まりを求められました。

沖縄では1429年に [17] 王国が成立し、日本や [15]、東南アジアなどの中継貿易で栄えました。



入試ではここが問われる!

- 鎌倉・江戸とともに、室町幕府の位置として京都を問う問題が頻出です。
- 商業の発達した港町である堺・博多は、商業・貿易の歴史の中で問われることがあります。

むろまちじだい いっき 室町時代の一揆／室町文化

室町時代に経済が発達し、農民や商人が力をもつと、農民らが領主に対抗して一揆を起こすようになりました。一揆が起こった場所を確認しましょう。



一揆が起こった場所

室町時代の一揆

【4】とは、ある集団が共通の目的に向かって心を一つにして行動することをいいます。

徳政一揆	借金を帳消しにすること（徳政）を求めた一揆。
一向一揆	浄土真宗（一向宗）の信者が起こした一揆。
国一揆	国人と呼ばれる武士らが起こした一揆。



室町時代の京都

むろまちじだい いっき 室町時代の主な一揆

年	名前	特徴
1428	【1】の徳政一揆 (正長の土一揆)	近江国（【7】県）の馬借が借金の帳消しを求めて起こし、京都・奈良など近畿地方各地に広まった。
1485～1493	【2】の国一揆	山城国（【8】府）南部で武士や農民が団結して守護大名の軍を追放し、8年間自治を行った。
1488～1580	【3】の一向一揆	一向宗の信者である武士や農民が守護大名をたおし、100年近く加賀国（【9】県）を支配した。

室町文化

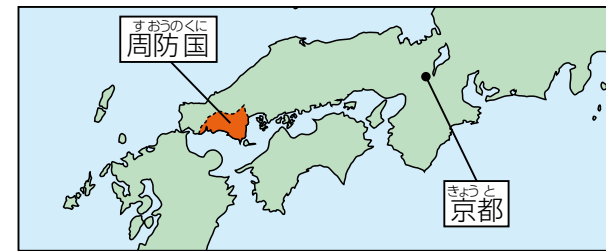
- 【5】（鹿苑寺）…3代将軍の足利義満が京都の北山に建てた。
- 【6】（慈照寺）…8代将軍の足利義政が京都の東山に建てた。

ポイント 一揆の起こった場所を覚えておこう！

- 正長の徳政一揆…近江国（滋賀県）
- 山城の国一揆…山城国（京都府）
- 加賀の一向一揆…加賀国（石川県）

地方への文化の広まり

応仁の乱以降、幕府の権威が弱まると、地方の守護大名が力もち、文化も地方に広まりました。水墨画を大成した



【10】は周防国（【11】県）を拠点として活躍しました。周防国の大内氏が、明との貿易で得た富で多くの文化人を支援していたからです。

さらにチェック！

入試ではここが問われる！

- 一揆の内容や結果から、その一揆の場所を問う問題が出題されています。一揆の内容から、どの一揆か判断できるようにしておきましょう。